

第 8 章

労働委員会活性化に向けた取組

第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いるブラック企業の社会問題化等により、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

また、労働者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現に向け、平成30年6月に働き方改革関連法が成立し、平成31年4月からは順次施行されるなど、労働を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

1 広報・周知活動

- (1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、労働相談専用のホームページやテレビ・ラジオ30秒スポット放送（県政広報枠により随時放送）等により広報した。

また、広報用のチラシを県内全ての市町村に配付し周知を図った。

- (2) 「労働困りごと相談会」を7月、10月に実施するとともに、当該相談会の開催について以下のとおり広報した。

- ・地元新聞社を職員が訪問し、当該相談会を広報した。

[掲載実績]

新聞名	掲載年月日	告知内容
福島民報	R3. 7. 4	令和3年度7月労働困りごと相談会開催のお知らせ
福島民報 福島民友	R3. 10. 12 R3. 10. 14	令和3年度10月労働困りごと相談会開催のお知らせ

- ・市町村広報誌、各種情報誌等に当該相談会及び労働相談窓口の記事掲載を依頼した。

[掲載実績]

掲 載	告 知 内 容	延べ掲載数
市町村広報誌	労働困りごと相談会開催 及び労働相談窓口のお知らせ	9市18町14村
各種情報誌	労働困りごと相談会開催 及び労働相談窓口のお知らせ	6誌

- ・ふくしまFM放送局の「キビタンスマイル～ふくしまから チャレンジはじめよう。～」(7月2日、10月6日のそれぞれ午後5時半から放送)に職員が出演して広報した。

- ・テレビ・ラジオ30秒スポット放送（県政広報枠により随時放送）やホームページにより広報した。
- ・関係機関（労働局、労働組合、経営者協会等）へ広報を依頼した。
- ・県が包括連携協定を締結しているスーパー等にポスターを掲示

告知内容	店舗
令和3年度7月 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー(福島店) ヨークベニマル(門田店)
令和3年度10月 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー(福島店) イオン(県内8店舗)

労働困りごと相談会

ご存じですか？ 労働委員会 ～雇用のトラブル ます相談～

労働条件変更
有給休暇 長時間労働
賃金 諸手当
解雇 雇止め
労働問題
労基 コロナ

相談無料 秘密厳守

いわき会場 7月11日(日) 10:00～16:00
ラトフ(いわき産業創造館)
(いわき駅より徒歩約1分 いわき市平子田町120番地)

会津会場 7月18日(日) 10:00～16:00
道の駅あいづ 瀬川・会津坂下
(国道49号線、会津若松から新潟方面
阿部郡黒川村大字後野田字五丁ノ目7B-1)

相談受付：当日受付 ※事前予約も受け付けています。
予約先：024-521-7594 (県労働委員会事務局)
(各会場ともに開催日直前の金曜日17時まで)
相談員：県労働委員会委員及び事務局職員
相談時間：一人当たり概ね1時間

【お問合せ】 **福島県労働委員会事務局**
TEL: 024-521-7594
住所：福島市中町6-2 福島県自治会館4階

[相談会広報用ポスター(7月開催)]

2 委員の資質向上に関する取組～研修会の開催～

委員の資質向上に資するため、総会の開催に合わせ研修会を実施し、講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。

[講師による講演実績]

年月日	演 題	講 師
R3. 1. 26	雇用関係のトラブル解決に向けた裁判所の の手續～労働審判手續きを中心に～	福島地方裁判所 民事訟廷管理官 松井竜也 氏 民事部主任書記官 佐久間美穂 氏
R3. 2. 25	福島県内の経済動向について	東北財務局福島財務事務所 所長 山川潤一 氏
R3. 3. 23	電気事業における地球温暖化問題への 取り組み	遠藤和也 委員 (労働者委員)
R3. 5. 25	福島県経営者協会連合会第12回雇用動 向調査結果(福島県)について	板橋正治 委員 (使用者委員)
R3. 6. 22	超高齢社会における弁護士の役割	楨裕康 委員 (公益委員)
R3. 7. 27	職場におけるハラスメント防止対策及び パート・有期労働法(同一労働同一賃 金)について	福島労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進監理官 安戸 敦 氏
R3. 10. 26	相双地域の労働情勢について	相双公共職業安定所(ハローワー ク相双) 求人・専門援助部門 統括職業指導官 齋藤信也 氏
R3. 10. 26	福島ロボットテストフィールド及び福 島イノベ構想について	公益財団法人福島イノベーション ・コースト構想推進機構 福島ロボットテストフィールド 事業部事業企画課 課長 石川仁 氏
R3. 12. 21	電機産業の労働組合活動について	大越香代子委員 (労働者委員)

3 労働紛争の未然防止に関する取組～ワークルール出前講座の実施～

就職前の大学生、高校生などを対象に、労使紛争の未然防止を図るため労働に関する基本的な知識（ワークルール）を講義するワークルール出前講座を実施した。

なお、一部の講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェブ方式で実施した。

(1) 開催実績

	学 校 名	年月日	講 師	受講者数
1	福島大学	R3. 1. 13	吉高神 明 委員 (公益委員)	44名
2	県立須賀川高等学校	R3. 1. 14	菅野 恵 委員 (労働者委員)	42名
3	桜の聖母短期大学	R3. 1. 15	石山 純恵 委員 (使用者委員)	26名
4	県立田村高等学校	R3. 1. 21	板橋 正治 委員 (使用者委員)	62名
5	テクノアカデミー会津	R3. 6. 2	二瓶 優子 委員 (公益委員)	31名
6	県立安達東高等学校	R3. 11. 11	楨 裕康 委員 (公益委員)	30名
7	私立福島東稜高等学校	R3. 12. 1	駒田 晋一 委員 (公益委員)	193名
8	テクノアカデミー浜	R3. 12. 3	菅野 恵 委員 (労働者委員)	40名
計				468名受講

ワークルール出前講座の実施状況

	高 校	専門学校	大 学	その他	合 計
平成27年	7	3	3	1	14
	1,196名	163名	89名	76名	1,524名
平成28年	7	3	3	1	14
	876名	132名	283名	80名	1,371名
平成29年	12	3	4	0	19
	1,472名	151名	392名	0名	2,015名
平成30年	14	3	2	0	19
	1,375名	117名	58名	0名	1,550名
令和元年	13	2	2	0	17
	779名	91名	123名	0名	993名
令和2年	11	2	0	0	13
	817名	65名	0名	0名	882名
令和3年	4	2	2	0	8
	327名	71名	70名	0名	468名

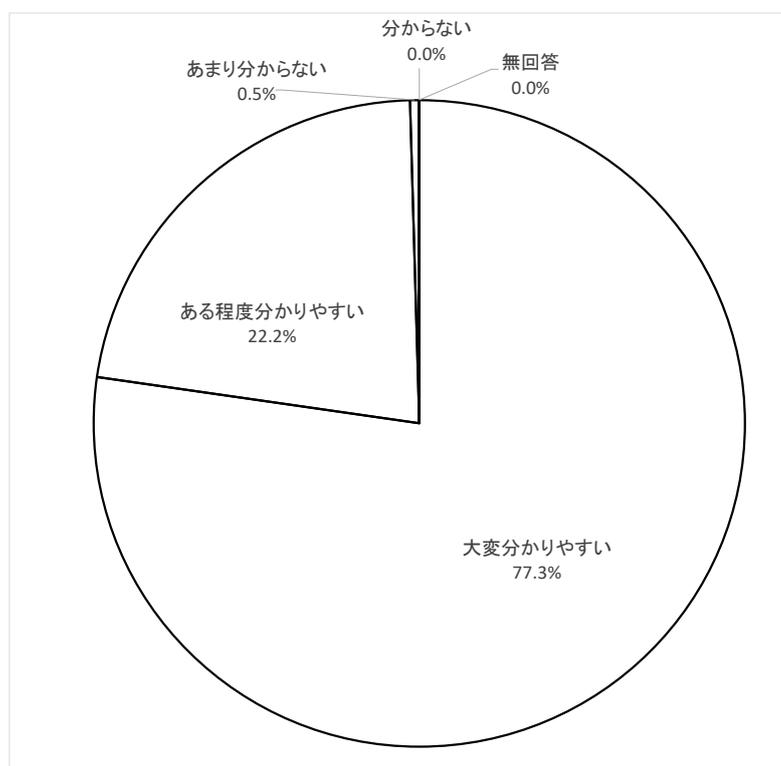
(注) 表中上段が実施回数、下段が受講者数となっている。

(2) アンケート結果

受講者アンケートでは、「大変わかりやすかった」が77.3%、「ある程度わかりやすかった」が22.2%と合わせて99.5%となっており、高い評価を得ている。

受講者からは、「事例などを使い、わかりやすい説明だった。これからの自分の進路に役立てたい。」「アルバイトや会社で働くうえで知っておくべきことが聞けて良かった。」「仕事をする上での大切なこと、法律や職場のルールなどを詳しく聞くことができたので良かった。」「働く中で困ったことがあったら相談することが大切だと分かった。」などの感想が寄せられた。

[アンケート結果]



※注

上グラフは、令和3年の全受講者数468名のうち回答があった436名における回答の割合を表す。

[ワークルール出前講座の様子]



桜の聖母短期大学
(R3. 1. 15 講師：石山純恵 委員)



田村高等学校
(R3. 1. 21 講師：板橋正治 委員)



テクノアカデミー会津
(R3. 6. 2 講師：二瓶優子 委員)



県立安達東高等学校
(R3. 11. 11 講師：楨裕康 委員)



私立福島東稜高等学校
(R3. 12. 1 講師：駒田晋一 委員)



テクノアカデミー浜
(R3. 12. 3 講師：菅野恵 委員)